

鹿児島県社会人リーグ7戦全勝

FC KAGOSHIMA通信

優勝

FC KAGOSHIMA 6 - 0 鹿児島銀行FC

【得点】前半 9分：田上
 前半29分：前田
 前半35分：前田
 後半 2分：松元
 後半19分：与那嶺
 後半21分：前田

試合後、選手全員で記念撮影。(撮影・小林浩宣)



待ってる九州リーグ 来年1月九州各県決勝大会へ

鹿児島県社会人リーグ1部順位表

順位	チーム	試合	勝点	勝利	敗戦	引分
1	FC KAGOSHIMA	7	21	7	0	0
2	Liberty	7	15	5	2	0
3	鹿児島銀行FC	7	13	4	2	1
4	スワローズ	7	10	3	3	1
5	A.T.CHIELO	7	7	2	4	1
6	FC.ZCOCK	7	5	1	4	2
7	指宿クラブ	7	5	1	4	2
8	鹿大サッカー会	7	4	1	5	1

鹿児島銀行FC戦スタメン

与那嶺	谷口	田上
松元	内菌	前田
内山	船川(和)	愛甲 茶園
村口		

FC KAGOSHIMAが7戦全勝で鹿児島県社会人リーグ1部優勝を決めた。田上選手兼監督の先制ゴールで主導権を握ると、前田のハットトリックなど6得点の大勝。今季県内最後となる公式戦で多くのお客さんを喜ばせた。FC Kの次なる舞台は九州各県決勝大会(来年1月15、16日・大分県別府市)で優勝し、九州リーグに昇格すること。さあ行こう！

鹿児島県社会人リーグ 最終節
 7日・山川ヘルシーランド

FC KAGOSHIMA通信・第9号

平成22年11月17日 藤田圭造責任編集
 問い合わせ 099-222-9610

FC KAGOSHIMA公式HP

<http://www.k-sapo.com>

蹴球維新録

県リーグの全七試合を終えて改めて振り返ると、やはり六月二〇日の第一節鹿大サッカー会戦が山場だった。スコアは2-1で決勝点は終了間際の三十八分、どしゃ降りでもともとにボールが蹴れず、元ヴォルカ鹿児島GKがファインセーブを連発し、引き分けを覚悟している時間帯だった。

その膝の力が抜けるほど安堵させる得点は加入したての愛甲光によるものだったが、この試合の愛甲は本来のセンターバックではなく、相手陣内でゴールだけを狙っていた。

チームが始動してから三ヶ月足らずにも関わらず、FC Kでの田上裕はFWからセンターバックまで、GK以外の全てのポジションで己を使いまわしながら、そこかしこに空いた穴を埋めるべく試行錯誤を繰り返していた。

GKは完全に古田典之の一人体制だった。能力に不足はないが、他からの流用がきかないポジションだけに、ケガや退場になったらという不安がいつもつきまとっていた。

応援と呼べるほどのものもなかった。現コーリーダーが一人で大声を出したり歌ったりしているだけだった。彼一人が種火であり、導火線であり、燃料だった。彼は孤独でちょっと浮いた存在だった。

銀行FC戦を迎えた。

雨は降りそうで、結局降らなかった。

観客は誰ひとりとして勝利を疑っていないかった。

愛甲は守備の柱として高さや強さを活かし、申し分ない働きをした。

最前線に谷口堅三、最後尾に愛甲という軸を得た田上裕は左ウィングに定住し、持久力と瞬発力と闘争心を兼ね備えたプレーで存在感を披露した。

体調を崩した古田はスタメンから外れたが、代わりに九州リーグの九州INAXから加入した村口良平がゴールマウスを預かり、磐石の守備を見せつけた。

そしてグラウンドの一角からは、応援らしい応援が聴こえてきた。孤独だったコーリーダーは、今ではまさに応援を先導すればいいだけの存在となった。彼が歌いだせば、他の人たちが唱和するようになった。試合の状況次第では、コーリーダーが何かする前に、他のサポーターが自主的にチームの名前をコールし、声援を飛ばしていた。

変わらなかつたものもある。内菌大貴、船川和継、前田将大、松元亮仁ら、どこでどのような使い方をしても、しっかりと任務を遂行できる選手たちが、組織が未完成のうちからチームを支えてきた。

試合を観に来てくれた人たちに、また観に来られなくても応援してくれている



一人で声を出していたリーダー

本番はこれから。真のチカラを見せてつける

人たちに感謝し、満足してもらえない試合をするのだという精神は、ずっとFC Kから感じられた。

しかし、この素晴らしいFC Kが成し遂げたのはまだ県社会人リーグでの優勝、に過ぎない。

来年一月十五日十六日に行われる九州八県王者による県リーグ決勝大会で勝ち進み、九州リーグに昇格しない限り、この半年の熟成は無意味なものと墮してしまふ。

千里の道は、半ばをもって一歩とする。

本番は、これからだ。

(スポーツライター小林浩宣)



試合終了後、選手、スタッフ、サポーター全員で記念撮影。皆で九州リーグに行くぞ!

FC KAGOSHIMAの今季リーグ戦成績

節	月・日	相手	場所	スコア	得点者
第1節	5・30	LibertyFC	鹿屋運動公園	3〇2	比嘉、前田、松元
第2節	6・20	鹿大サッカー会	吹上浜海浜公園	2〇1	前田、愛甲
第3節	7・25	F.C.ZCOCK	北薩広域公園	7〇0	杉本、愛甲、谷口2、前田2、有川(翔)
第4節	8・1	A.T.CHIELO	薩摩川内運動公園	7〇1	谷口5、与那嶺、比嘉
第5節	9・5	FCスワローズ	吹上浜海浜公園	2〇0	谷口、前田
第6節	9・26	指宿サッカークラブ	国分運動公園	12〇0	船川、愛甲、谷口4、茶園2、田上、林、小波津、O.G
第7節	11・7	鹿児島銀行FC	山川ヘルシーランド	6〇0	田上、前田3、松元、与那嶺

<得点ランキング>

1位	谷口堅三	12得点
2位	前田将大	8得点
3位	愛甲 光	3得点

田上選手兼監督

最初は2、3人だったお客さんがいまでは何十人と増えて…終わった瞬間涙が出そうでした。これからは皆さんの期待に応えられるよう頑張ります!

★九州リーグに昇格するには★

来年1月15・16日に大分県別府市で開催される九州各県決勝大会で優勝すれば自動で九州リーグに昇格できる。また準優勝の場合は九州リーグ9位のチームと入替戦を行う。この大会で優勝するには二日間で三試合を行うなど激戦が予想される。